
就活

七色ちきん

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】
就活

【Nコード】
N8014K

【作者名】
七色ちきん

【あらすじ】
将来を決める指針は色々あるということ。
大学生2人の会話。

よく、夢をつかむなんていうけど、一体どれくらいの人が夢をつかんでるんだろう、と丸山は思う。

「なあ、おまえどこ受けるの？就活。」

そう、今はいわゆる就職活動の講習中だ。

「おれはさー、将来くいつぱぐれない、医者になる。」
そう答えるのは同期の右島だ。

「それにさー医者だったら合コンとかでもモテモテだぜ！」
「『モテモテ』なんて俺らの親父世代でも使わないような死語だ。」
「うつせえ。細かいこといつてんなよー。女々しいぞ。」
「女々しいの使いどころが間違ってる上に、それは女性差別につながるから気をつけろよ。」

「差別発言してなにか困ることもあるのか？」
「女性蔑視は、女性の反感を買うぞ。一度ついたイメージは払拭しにくい。」

医者だろうが、政治家だろうが、モテには致命的だろうな。」

「そりゃあ・・・ そうだろうな。」

右島はふてくされたような顔押して、気をつける、と呟いた。

右島のかいいところはこつこつ素直なところだ。

「・・・とにかく！」仕切りなおすように右島は言う。

「おれは医者になって経済的にも私生活的にもウハウハな人生をおくる！」

薔薇色の人生だろ！」

右島のうつとうしいところは会話に死語が多いところだ。
ついでにテンションが高いのも何とかしてほしいところではある。

まア、どっちにしろ、問題は。

「あのさ、医者になるには国家試験が必須だよ？」

右島が、とまった。

「もしかして医者の就活面接があるとか、おもってないよね。」

「・・・・・・・・。。。」

「・・・・・・・・。。。」

「・・・・・・・・っおれは！社長になる！」

右島につかめる幸せがあるなら、ぜひとも手伝ってやろう、丸山は
思う。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8014k/>

就活

2011年1月27日08時38分発行